

※詳しくは☎にお問い合わせください。

## 荒尾市任期付職員採用試験を実施します

☎ 総務課人事給与係  
☎ 63-1204

- 試験日 1月28日(日)
- 試験会場 市役所 31号会議室(市役所3階)
- 受付期限 1月18日(木)  
※郵送の場合も、18日(木)必着です。
- 受付時間 土・日・祝を除く午前8時30分～午後5時15分
- 試験案内・採用試験申込書の入手方法  
①直接取りに行く場合  
総務課(市役所2階)・総合案内(市役所1階)  
②インターネットで出力する場合  
市ホームページにアクセスして、試験案内と申込書(PDF形式)をダウンロードしてください。
- 受験申込方法 申込書に必要事項を記入し、総務課人事給与係まで持参か郵送してください。  
※郵送での申込方法など、詳しくは市ホームページの試験案内をご確認ください。
- 申し込み・問い合わせ先  
〒864-8686(住所不要)  
荒尾市役所 総務課人事給与係

### ●募集要項

	臨床心理士・認定心理士
採用人数	2人程度
試験内容	面接
職務の概要	保育所、幼稚園、小学校などを訪問し、心身の発達に不安のある児童とその保護者の療育相談などへの対応を行う。
任用期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日
勤務条件	任期が定められていること以外、給与、勤務時間、服務などについて正規職員と同様に地方公務員法などの規定が適用されます。
賃金	月額187,300円～274,200円
諸手当	支給要件に該当する人には、通勤手当、扶養手当、期末・勤勉手当などが支給されます。
福利厚生	熊本県市町村職員共済組合の組合員になります。

### ●募集要項

	保健師
採用人数	3人程度
試験内容	専門試験と面接
職務の概要	乳幼児の予防接種や健康診断、妊婦健診、家庭訪問や健康相談、各種健診・検診や健康教育、地区組織の育成など
任用期間	平成30年4月1日～平成32年3月31日
勤務条件	任期が定められていること以外、給与、勤務時間、服務などについて正規職員と同様に地方公務員法などの規定が適用されます。
賃金	月額187,300円～254,800円
諸手当	支給要件に該当する人には、通勤手当、扶養手当、期末・勤勉手当などが支給されます。
福利厚生	熊本県市町村職員共済組合の組合員になります。

### ●募集要項

	保育士
採用人数	4人程度
試験内容	専門試験と面接
職務の概要	清里保育園に勤務し、保育士の業務
任用期間	平成30年4月1日～平成33年3月31日
勤務条件	任期が定められていること以外、給与、勤務時間、服務などについて正規職員と同様に地方公務員法などの規定が適用されます。
賃金	月額187,300円
諸手当	支給要件に該当する人には、通勤手当、扶養手当、期末・勤勉手当などが支給されます。
福利厚生	熊本県市町村職員共済組合の組合員になります。

### ●募集要項

	地域防災マネージャー
採用人数	1人程度
試験内容	面接
職務の概要	防災に関する企画立案、防災関係団体との連携強化、防災意識の啓発など
任用期間	平成30年4月1日～平成33年3月31日
勤務条件	任期が定められていること以外、給与、勤務時間、服務などについて正規職員と同様に地方公務員法などの規定が適用されます。
賃金	月額289,300円
諸手当	支給要件に該当する人には、通勤手当、扶養手当、期末・勤勉手当などが支給されます。
福利厚生	熊本県市町村職員共済組合の組合員になります。

## 20歳になったら国民年金

☎ 健康生活課国保年金係 ☎ 63-1327  
☎ 玉名年金事務所 ☎ 74-1638

日本に住む20歳から60歳未満の全ての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。(20歳になる前に就職し、厚生年金などに加入している人は手続き不要)  
国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やけがで障がいが残ったときや一家の働き手が亡くなったときなど、私たち自身や私たちの家族を守ってくれます。ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると、年金が受けられないこともありますので、忘れず国民年金に加入し、保険料を納めてください。  
学生や収入が少ないため保険料を納めるのが難しい人は、「学生納付特例」や「納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度があります。国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

### 年金手帳は大切に保管を

20歳になって国民年金に加入したり、20歳前に厚生年金などに加入したりしたときは、一人に一つの基礎年金番号が記載された年金手帳が交付されます。加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。年金に関する手続きの際に必ず必要となりますので、大切に保管してください。



## 地域おこし協力隊 活動便り Vol.18

荒尾の魅力、荒尾の情報をFacebook、Instagramで発信中



荒尾市地域おこし協力隊 Facebook



荒尾市地域おこし協力隊 Instagram

荒尾市地域おこし協力隊員は、最長3年の任期のもと、シティプロモーション・観光振興・農業振興・移住定住担当として、日々、荒尾の魅力を知り、その魅力を伝え広げる活動を行っています。毎月2名ずつ交代で、主な活動内容や活動予定をお伝えします。

### ◆須田賢士郎隊員(平成28年1月着任/広報担当)

九州荒尾オリブ村で、ジャガイモ、枝豆やジャンボ落花生の収穫体験のお手伝いをしたり、西川養蜂場(府本)の蜂蜜を市内のカフェで使ってもらう活動をしたりと、やりがいのある日々です。今後はさらに人と人とを繋げるパイプ役になりたいです。例えば、農家の人とカフェのオーナーさんとを繋ぎ合わせて市内で作っているものを市内のカフェの料理素材として使ってもらう、見た目が悪いだけで市場に出せないナシをお店で使ってもらうなど、今までは処分してきたものを有効活用できる仕組みづくり、荒尾のPRにつながる活動をしていきたいと思っています。



▲ジャンボ落花生の収穫体験。通常の倍以上ある落花生です。塩茹ですると絶品です



▲とても充実した毎日をごせました。写真は、収穫した稲を天日干しで乾燥させる作業です

### ◆前田道範隊員(平成28年3月着任/農業振興担当)

お米を無事に収穫できました。耕作放棄地だった小さな田んぼを耕し、先輩農家さんの協力を得て、見よう見まねで栽培を始めました。いもち病が田んぼに広がり、稲が倒れ、ウンカ(虫)の被害にも遭うなど、いろいろな経験ができました。農業大学で栽培の勉強はしていましたが、実際にしてみると、たくさんの気づき、学びや次年度に向けての課題もわかりました。とれたお米を食べたときは、とてもうれしかったです。協力隊の任期も残すところあと一年。就農を目指し、農地の確保や、農機具の購入の見積もりなども具体的に進めていきたいと思っています。